

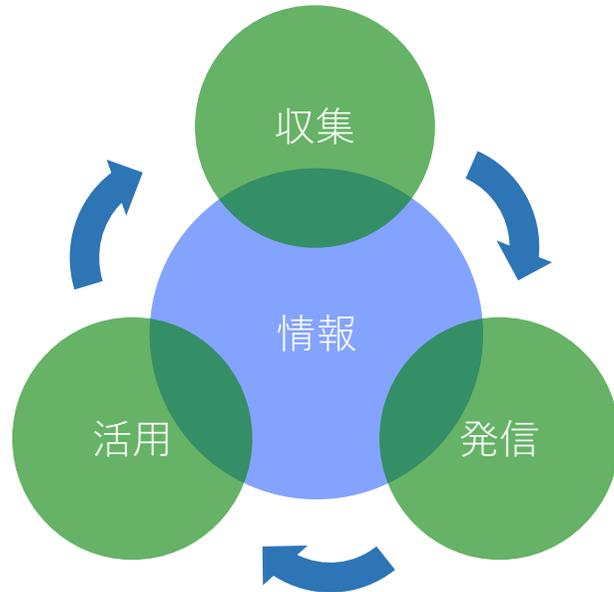
災害時の民間支援の役割 そしてIT支援への期待

一般社団法人 情報支援レスキュー隊 (IT DART)

宮川祥子

東日本大震災

いろいろなIT支援があったけれど、
連携すればもっと良い支援ができたはず



災害発生時に迅速に情報の収集・活用・発信の支援活動を行う「情報 × ITの緊急支援チーム」

- **情報収集**：発災時、直ちに被災地に赴き、現地における情報支援ニーズを継続的に収集する。
- **情報活用**：時々の情報支援ニーズに基づき必要な人材、機材、サービス、プログラム開発を調達・提供するコーディネートを行う。
- **情報発信**：被災地の状況やニーズを継続的に発信し、被災地の時々の生の現状を広く知らせる。

主な活動実績

- 2015年9月 関東・東北水害（支援情報提供・自治体へのIT支援）
- 2016年4月 熊本地震（支援情報提供・火の国会議を通じた支援団体へのIT支援・ボラセン支援）
- 2016年8月 台風10号による水害（岩手県岩泉町のボランティア団体へのIT支援）

アプリ・ツール・Webサイトなどの開発・支援

- IT×災害会議などの関連団体への支援
- ウェブサイト構築などの助言や運用方法の支援
- ウェブアプリの開発やサービス展開の支援

発災時の情報システム

- 発災時の情報共有Facebookグループの立ち上げ
- GISを使った被災地情報のマッピング
- 簡易Webサイト(Jimdo等)の制作代行・更新支援

平時の



- 他団体・自治体との連携強化
- 災害関連のシステム開発
- 継続的な支援が必要な被災地のフォローアップ
- SNS分析
- **講演・セミナー等（活動資金を稼ぐ！）**

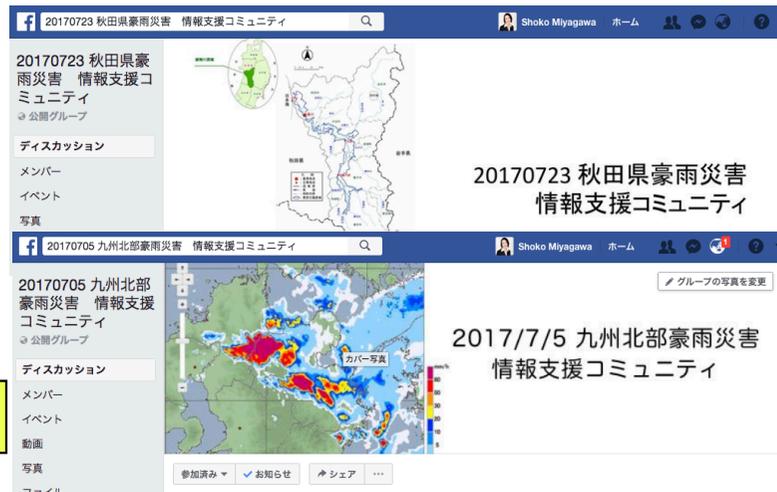
災害時の



企業からの支援仲介（通信・IT）



災害時特設ページの運営



IT支援（機器提供・IT環境構築・システム構築・データ入力）



セットアップして



現地に届けて



環境構築ときには
データ入力まで



ボラ募集情報等の提供



自助・共助・公助そしてIT

災害時の自助・共助・公助

• 自助

- 被災した本人が自分の力で行う対応



• 共助

- 「助け合い」による対応



ずっと、つづく支援を。



東日本大震災支援
全国ネットワーク



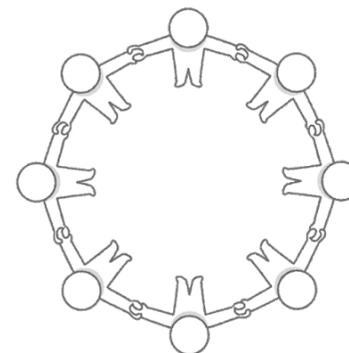
災害IT支援ネットワーク

被災地から情報発信!

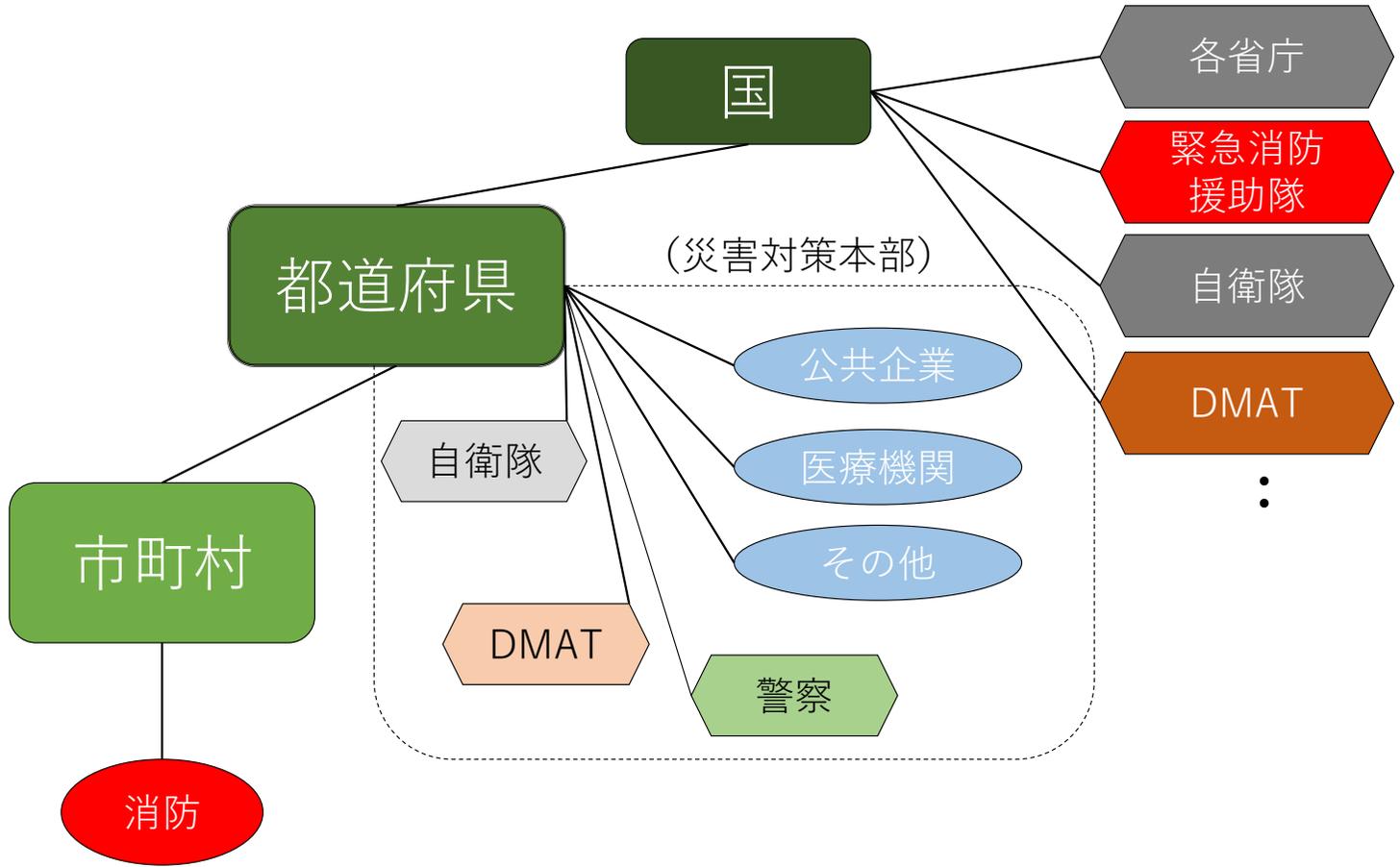


• 公助

- 公的機関による対応
- 国や地方自治体などの行政機関による活動
- 指定公共機関（交通や運輸，電力，燃料，通信などのインフラを整備する企業等）による活動



行政の災害対応体制

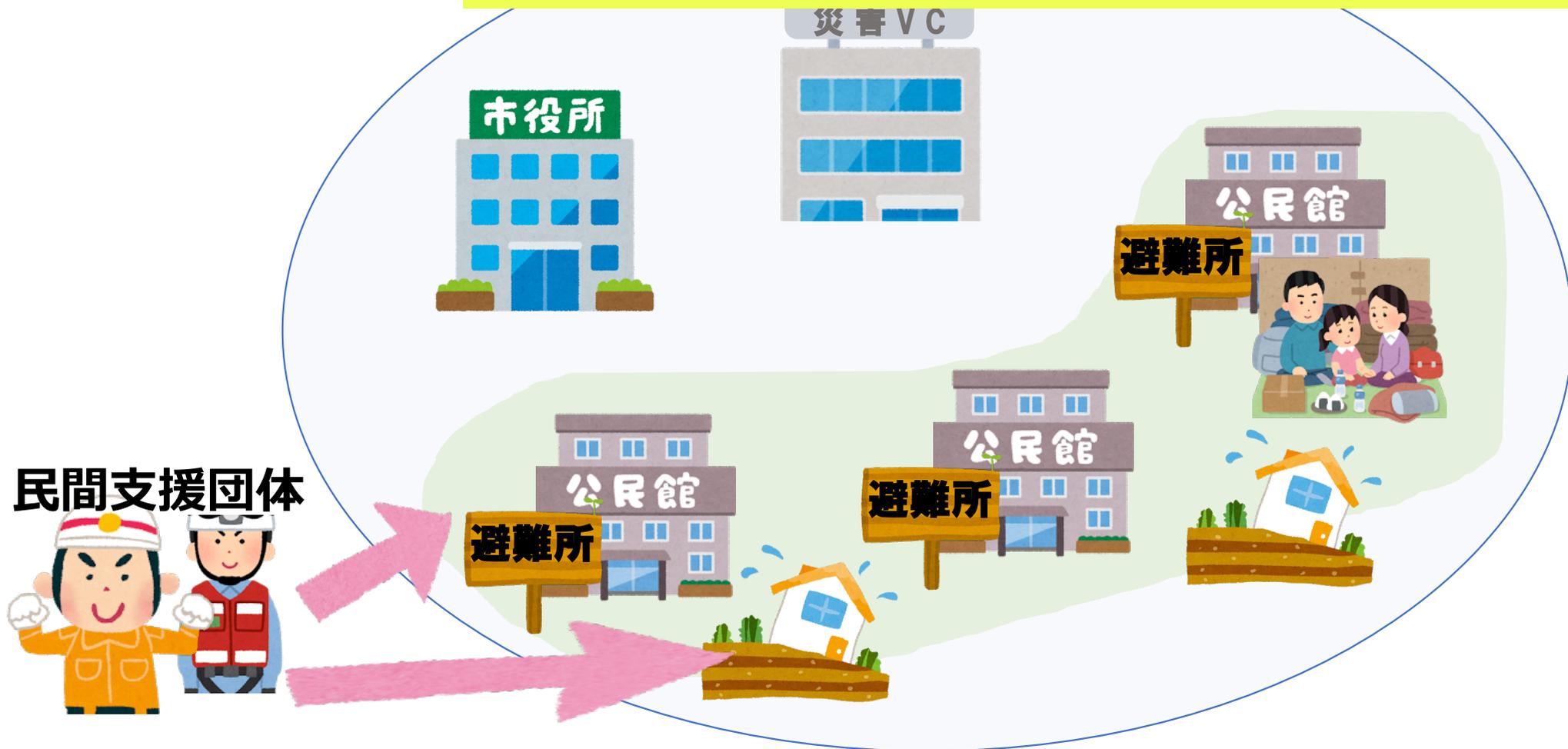


行政は広くあまねく、でも私有地には入らない。 では被災者の家の片付けを手伝ってくれるのは誰？

- 社会福祉協議会（社協）
 - 社会福祉法人格を持つ民間の慈善団体
 - 災害時には災害ボランティアセンターを設置
- 民間支援団体
 - 災害時の支援を専門に行っているNPO/NGO
 - 被災地で活動しているNPO等で災害対応を始めた団体
 - 支援活動の連携・調整をする団体
 - 行政が入らない個人宅や行政が拾いきれない個別ニーズ、特別なスキルを必要とする（重機等）ニーズへの対応

災害発生時の 民間支援団体の役割

個人宅の片付け・泥だし
特殊なニーズ（障害者・子ども・外国人等）
専門性の高い作業（重機・屋根・介護等）



公助における通信・・・課題はあるがそれなりに整っている

消防, 警察, 海上保安庁, 自衛隊

DMAT

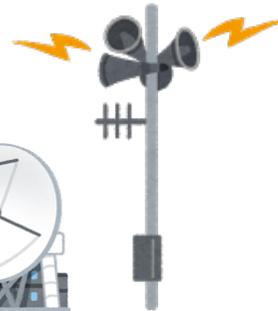


都道府県

医療機関



市町村



避難所



市民

自助における通信・・・データ通信&公衆無線LAN解放

避難所



自宅

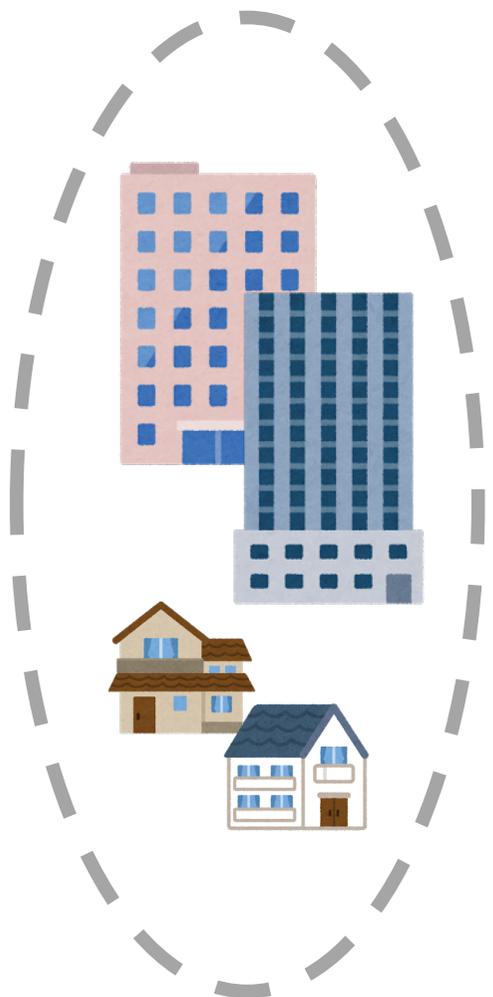


出先



共助における通信・・・足りない！

様々な組織・個人のゆるい連携
通常の本拠地を離れて活動
とりあえず手持ちの機器で



プレハブ
災害ボランティアセンター



県庁の会議室（も
とは隣接空き家）
の支援者拠点



PC

プリンター

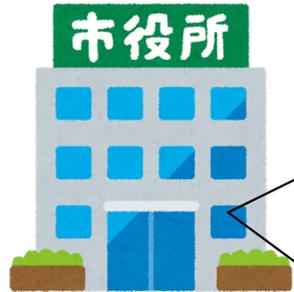
ブロードバンド接続

全部足りない

**あと、替えのインクカートリッジと
それらをやってくれる人材も。**

熊本地震対応で感じたこと

通信インフラだけではない 災害時のITニーズ

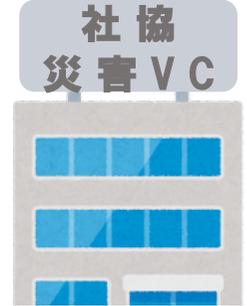


- 支援物資の在庫整理が間に合わない
- 問い合わせが多いけど情報発信が間に合わない
- 外からの応援職員のIT環境が
 - **データ入力**・・・

- 情報がない
- 次の支援物資はいつくるの
- いつまでこの避難所にいられるの
 - 友人は無事かしら
- どんな公的支援が受けられるの



- ボランティア問い合わせで電話回線がパンク
- 被害状況・ニーズ情報をマップで整理したい
- サテライトのIT環境整備が間に合わない
 - **データ入力**・・・



民間支援団体



- 被災地のNPOで災害後支援活動を始めたけれどPCもモバイルルーターも足りない
- 外から被災地に入って拠点を作ったけれどIT環境が整わない
 - 避難所調査のためのフォームを作りたい
 - 支援が偏らないよう、誰がどこで活用しているのかを知りたい
 - **データ入力**・・・

民間支援団体のITニーズはまだまだ満たされていない

• 現地拠点にはモバイルルーターではなくブロードバンドが必要

- 迅速な契約、1ヶ月単位（拠点はしばしば移転する）で契約できる？
- モバイルルーター、遅い、3日でギガ使い切るからおかわり必須、PC間でファイル共有できない、5台までしかつなげない
- そんなときに空から巨大なソフトウェアアップデートが

• 印刷できる環境が必須（情報を被災者に渡すのは紙媒体）

- すごい高機能な複合機が、ぽん、と来たりする
- プリンタードライバどこ・・・

• 後方のITサポーターがいるとすごくすごくたすかる

- 「FS-HP-G300Nって、フリースポットじゃない設定にもできるんだっけ」→現地で調べているヒマはない
- モバイルルーター経由でファイル共有するときの設定変更の方法は？

セキュアな情報流通に関するあれやこれや

- データ入力は後方にアウトソースしたい
 - でも収集したデータには個人情報が含まれている
- 個人情報を安全に送れるネットワーク
 - 00000JAPANでは送れない
- 個人情報を安全にシェアできるサービス
- 個人情報を安全にシェアできるチーム

IT支援の難しさというかややこしさというか

- 機器だけ送り込んでもダメで（現地でセットアップは無理）
- クラウド化して何かとめんどくさい
- 環境構築してもトラブルシューティングができないと
- WordやExcelの操作もIT支援
- データ入力もITだと思われてるよね
- 地図もITだよ

情報環境を整えることで災害時のより良い意思決定を支援したい

情報を制するものが災害を制する

力を合わせて災害対応のための通信インフラ・サービスの導入・運用ができれば、災害支援のパフォーマンスを上げることができる

みなさんの力を貸してください！